

## PRESS INFORMATION

2012年5月11日  
株式会社日本レースプロモーション

### ツインリンクもてぎ開業15周年記念大会

## 2012年全日本選手権フォーミュラ・ニッポン第2戦概要

株式会社日本レースプロモーション（代表取締役社長 白井 裕、所在地：東京都千代田区）は、5月12日（土）～13日（日）の2日間、栃木県 ツインリンクもてぎ ロードコース（1周：4.801km）で開催される「2012年全日本選手権フォーミュラ・ニッポン第2戦ツインリンクもてぎ開業15周年記念大会」について選手権概要を発表する。

公式予選は、スペシャルステージ方式で行われ、公式予選1回目結果の下位から順にスペシャルステージ予選に挑む。このスペシャルステージは、インラップとアウトラップを含め3周。タイムアタックは1周となるため、文字通り一発勝負の緊張感と興奮を、ファンの皆様感じていただくことができる。

決勝レースは1周：4.801kmのロードコースを52周、トータル249.652kmとした。今シーズンから燃料タンクの最大積載量を減らす規則変更を行い、そのため燃料給油、タイヤ交換のためのピットインがより一層重要になり、スリリングなピット作業と共に、チームの総合力が問われることとなる。

このツインリンクもてぎ開業15周年大会は、12エントリー、17名の選手が参加する。

今年のフォーミュラ・ニッポン参戦ドライバーは、フォーミュラ・ニッポン史上初のシリーズチャンピオン経験者4名がエントリーしている。2007～2008年2年連続チャンピオンを獲得した松田次生（チーム インパル）。2009年のチャンピオン、ロイック・デュバル（チーム キグナス スノコ）。2010年のチャンピオン、J. P. デ・オリベイラ（チーム インパル）。そして昨年度（2011年）チャンピオンのアンドレ・ロッセラー（ペトロナス・チーム・トムス）の4名だ。

しかし開幕戦鈴鹿大会で優勝したのは中嶋一貴（ペトロナス・チーム・トムス）。予選3番手からスタートし、塚越広大（ドコモ チーム ダンディライアン レーシング）との一騎打ちを制し、昨年の第2戦オートポリス大会以来の自己2勝目を獲得した。

本大会でもチャンピオン経験者の4名のほか、中嶋一貴、塚越広大に加え開幕戦4位の大嶋和也（チーム ルマン）、開幕戦予選PP、決勝6位を獲得した伊沢拓也（ドコモ チーム ダンディライアン レーシング）、決勝7位の山本尚貴（チーム無限）らが、表彰台を狙って全日本選手権に相応しい、ハイレベルなレースを繰り広げるはずだ。

またこれまで7回の優勝経験がある小暮卓史（ナカジマ レーシング）。今シーズン移籍を果たし心機一転の平手晃平（プロジェクト・ミュー/セルモ・インギング）。復活参戦を果たした金石年弘（エイチピー リアル レーシング）などの、フォーミュラ・ニッポン優勝経験を持つ実力派のドライバーも注目される。

続いては参戦2年目の国本雄資（プロジェクト・ミュー/セルモ・インギング）。中嶋大祐（ナカジマ レーシング）。嗟峨宏紀（トチギル・ボーセ モータースポーツ）。F3からステップアップの安田裕信（コンドー レーシング）。6年ぶりの復活参戦を果たした折目遼（SGC by KCMG）らも、活躍が期待される。

2012年全日本選手権フォーミュラ・ニッポン第2戦 ツインリンクもてぎ

(シャーシ：FN09、タイヤ：ブリヂストン)

| No. | ドライバー                                     | 年齢<br>出身      | チーム<br>監督   | エンジン           |
|-----|---|---------------|---|----------------|
| 1   | アンドレ・ロッテラー<br>Andre Lotterer              | 30<br>ドイツ     | PETRONAS TEAM TOM'S<br>ペトロナス・チーム・トムス                          | TOYOTA<br>RV8K |
| 2   | 中嶋 一貴<br>Kazuki Nakajima                  | 27<br>日本 愛知県  | 舘 信秀  |                |
| 3   | ☆ 安田 裕信<br>Hironobu Yasuda                | 28<br>日本 滋賀県  | KONDO RACING<br>コンドー レーシング<br>近藤 真彦                           | TOYOTA<br>RV8K |
| 7   | 大嶋 和也<br>Kazuya Oshima                    | 25<br>日本 群馬県  | Team LeMans<br>チーム ルマン<br>武藤 裕作                               | TOYOTA<br>RV8K |
| 8   | ロイク・デュバル<br>Loic Duval                    | 29<br>フランス    | Team KYGNUS SUNOCO<br>チーム キグナス スノコ<br>土屋 武士                   | TOYOTA<br>RV8K |
| 10  | 金石 年弘<br>Toshihiro Kaneishi               | 33<br>日本 大阪府  | HP REAL RACING<br>エイチピー リアル レーシング<br>金石 勝智                    | HONDA<br>HR12E |
| 16  | 山本 尚貴<br>Naoki Yamamoto                   | 23<br>日本 栃木県  | TEAM 無限<br>チーム 無限<br>手塚 長孝                                    | HONDA<br>HR12E |
| 18  | 折目 遼<br>Ryo Orime                         | 29<br>日本 京都府  | SGC by KCMG<br>エスジーシー バイ ケーシーエムジー<br>土居 隆二                    | TOYOTA<br>RV8K |
| 19  | ジョアオ・パオ・デ・オリベイラ<br>Joao Paulo de Oliveira | 30<br>ブラジル    | TEAM IMPUL<br>チーム インパル  | TOYOTA<br>RV8K |
| 20  | 松田 次生<br>Tsugio Matsuda                   | 32<br>日本 三重県  | 星野 一義   |                |
| 31  | 中嶋 大祐<br>Daisuke Nakajima                 | 23<br>日本 愛知県  | NAKAJIMA RACING<br>ナカジマ レーシング                                 | HONDA<br>HR12E |
| 32  | 小暮 卓史<br>Takashi Kogure                   | 31<br>日本 群馬県  | 中嶋 悟  |                |
| 38  | 平手 晃平<br>Kohei Hirate                     | 26<br>日本 愛知県  | Project μ/cerumo・INGING<br>プロジェクト・ミュ/セルモ・インギング                | TOYOTA<br>RV8K |
| 39  | 国本 雄資<br>Yuji Kunimoto                    | 21<br>日本 神奈川県 | 立川 祐路   |                |
| 40  | 伊沢 拓也<br>Takuya Izawa                     | 27<br>日本 東京都  | DOCOMO TEAM DANDELIONRACING<br>ドコモ チーム ダンデライオン レーシング          | HONDA<br>HR12E |
| 41  | 塚越 広大<br>Koudai Tsukakoshi                | 25<br>日本 栃木県  | 村岡 潔  |                |
| 62  | 嵯峨 宏紀<br>Koki Saga                        | 29<br>日本 愛知県  | TOCHIGI Le Beausset Motorsports<br>トチギ ル・ボセ モータースポーツ<br>坪松 唯夫 | TOYOTA<br>RV8K |

☆印は2012ルーキードライバーを示します。

## 2012年シリーズ選手権 ポイントシステム

### ■選手権ポイントシステム

| 順位      | 1位  | 2位 | 3位 | 4位  | 5位 | 6位  | 7位 | 8位  | 9位以下 | PP |
|---------|-----|----|----|-----|----|-----|----|-----|------|----|
| 1大会1レース | 10  | 8  | 6  | 5   | 4  | 3   | 2  | 1   | 0    | 1  |
| 1大会2レース | 5+3 | 4  | 3  | 2.5 | 2  | 1.5 | 1  | 0.5 | 0    | 1  |

※2レース制に限り第1レース、第2レースの勝者に通常ポイントとは別に3ポイントが与えられる。

### 【ご参考】

#### 1. フォーミュラ・ニッポン

全日本選手権フォーミュラ・ニッポンは、日本自動車連盟（JAF）が公認し、日本レースプロモーションのプロモートにより1996年にスタート。純然たるレーシングマシンであるオープン・シングルシーターのフォーミュラカーによって競われる国内最高峰の自動車レースで、全国5か所のサーキットを転戦。本年は全7戦+特別戦1戦を開催する。

#### 2. シリーズ賞典

シリーズドライバーズチャンピオンには、日本レースプロモーションより賞金と、シリーズドライバーズチャンピオンカップが授与されるほか、自由民主党モータースポーツ振興議員連盟より同連盟杯が、さらに本年より観光庁長官杯が贈られる。またシリーズチャンピオン・チームには経済産業省より経済産業大臣杯が贈られる。

#### 3. レース車両

シャシーは米国スィフト・エンジニアリング社製のFN09。エンジンはトヨタとホンダが供給する、排気量3,400cc、V型8気筒自然吸気エンジン、TOYOTA RV8KまたはHONDA HR12Eを使用する。タイヤはすべてブリヂストン製のワンメイク。

#### 4. オーバーテイクシステム

ステアリングにあるボタンを押すと、20秒間エンジン回転数がアップし加速力が加わる。このシステムは決勝レース中5回まで使用することが可能で、追い越しなどを容易にする。使用中はドライバーのヘルメットの後方にあるランプが点滅し、観客からも視認できる。またポイントリーダードライバーは、赤色のオーバーテイクランプ（リーダーズレッド）を装着している。これはフォーミュラ・ニッポン独特の仕組み。

## 2012年全日本選手権フォーミュラ・ニッポン 開催スケジュール

| 日程             | ラウンド                 | 開催サーキット          |
|----------------|----------------------|------------------|
| 4/14～15        | 第1戦 鈴鹿サーキット          | 鈴鹿サーキット          |
| <b>5/12～13</b> | <b>第2戦 ツインリンクもてぎ</b> | <b>ツインリンクもてぎ</b> |
| 5/26～27        | 第3戦 オートポリス           | オートポリス           |
| 7/14～15        | 第4戦 富士スピードウェイ        | 富士スピードウェイ        |
| 8/4～5          | 第5戦 ツインリンクもてぎ        | ツインリンクもてぎ        |
| 9/22～23        | 第6戦 スポーツランドSUGO      | スポーツランドSUGO      |
| 11/3～4         | 第7戦 鈴鹿サーキット          | 鈴鹿サーキット          |

## 開催概要

- 大会名称：2012年全日本選手権フォーミュラ・ニッポン 第2戦 ツインリンクもてぎ開業15周年記念大会
- 開催日：2012年5月12日（土）～13日（日）
  - 予選スタート 5/12（土）11:10～
  - 予選スペシャルステージスタート 5/12（土）14:25～
  - 決勝スタート 5/13（日）14:30～
- 開催地：ツインリンクもてぎ ロードコース（栃木県）  
（決勝レース距離：4.801km/1周 x 52周 = トータル249.652km）
- 主催：株式会社モビリティランド  
エムオースポーツクラブ（M. O. S. C.）
- 公認：国際自動車連盟（FIA）／一般社団法人 日本自動車連盟（JAF）  
国際モーターサイクリズム連盟（FIM）／日本モーターサイクルスポーツ協会（MFJ）
- 認定：株式会社日本レースプロモーション（JRP）  
日本フォーミュラスリー協会（JF3A）  
MUGEN POWER CUP事務局
- 後援：文部科学省／観光庁／茂木町  
東京中日スポーツ／RADIO BERRY／FM NACK5

### 【TV放映予定】

- ・「BSフジ」：5月18日（金）18時00分～18時55分  
再放送5/27（日）18時00分～18時55分
- ・「J SPORTS」：ライブ中継

\*放送日、時間は予告なく変更される場合がありますので、FN公式ホームページ（<http://www.f-nippon.co.jp>）でご確認ください。

### 【チケット情報】

#### ●観戦券（2日通し券）

大人（高校生以上） ¥3,900  
子ども（中学生まで） 無料

\*観戦情報、チケットなどの詳細は、ツインリンクもてぎホームページ（<http://www.twinring.jp/>）をご参照ください。

\*この件に関するお問い合わせは下記担当までお願いいたします。  
担当：遠藤清人（MP：090-3401-8112）（e-mail：media@f-nippon.co.jp）  
株式会社日本レースプロモーション（<http://www.f-nippon.co.jp/>）  
102-0074 東京都千代田区九段南2-3-25 平安堂ビル  
Tel:03-3237-0131 Fax:03-3237-0135